

# 豊島区内創業者へのアンケート

## ■ 調査目的

豊島区内で創業5年以下の法人・個人事業主を対象とし、豊島区を選んだ理由・希望する支援を聞くとともに、創業者の現在の課題を把握する

## ■ 調査期間

2020年11月1日～11月20日

## ■ 調査方法

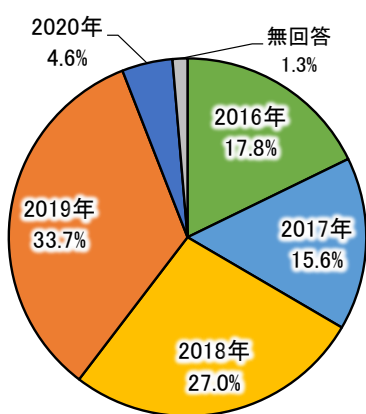
郵送による調査票送付  
 郵送・WEBによる回答

## ■ 調査対象 4,500社

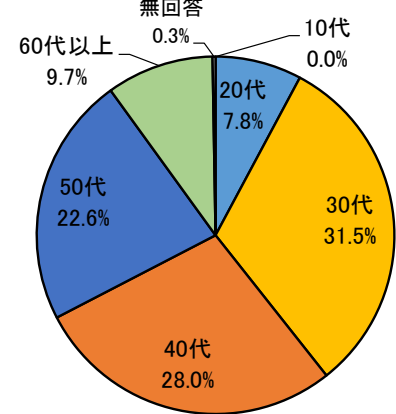
## ■ 回答数：371社（回答率8.2%）

## ■ 回答者属性

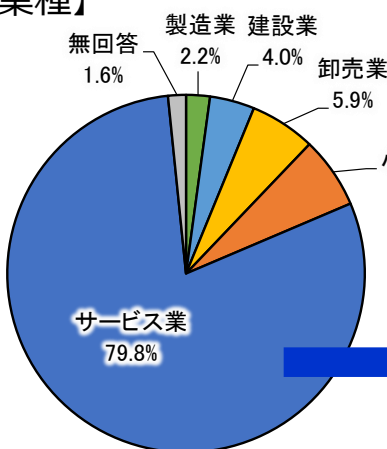
### 【設立年】



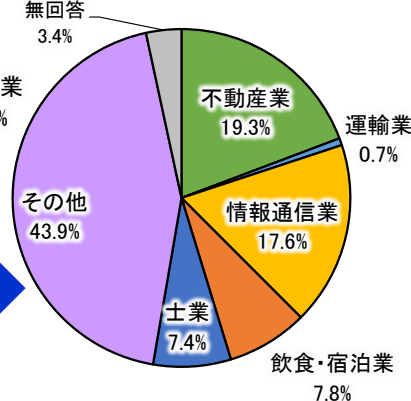
### 【経営者の年齢(創業時)】



### 【業種】

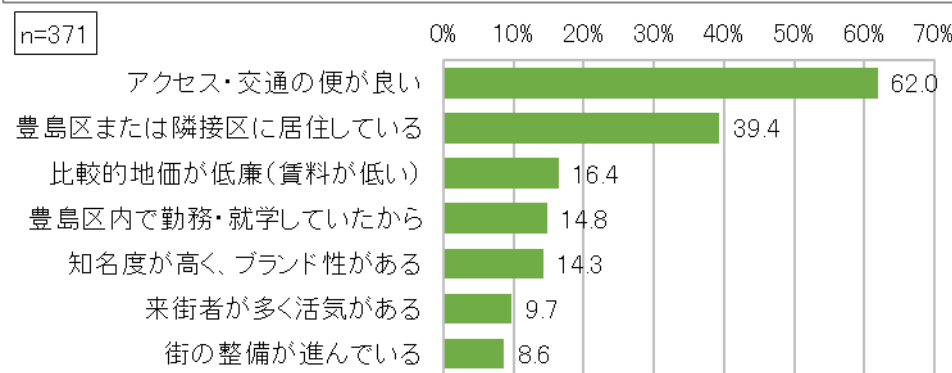


### 【サービス業の内訳】



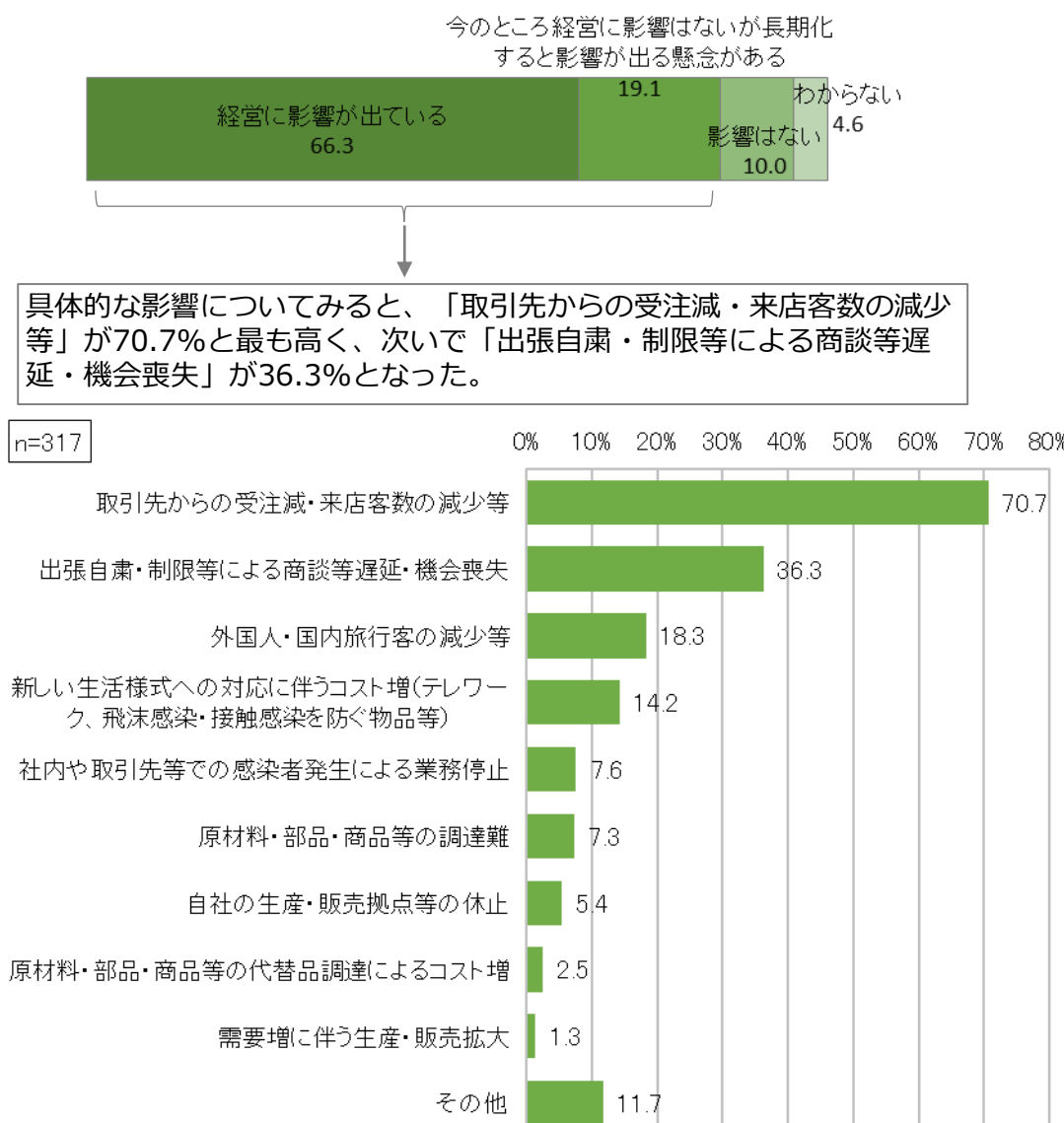
## 1. 豊島区で創業した理由(創業当時)

「アクセス・交通の便が良い」「豊島区または隣接区に居住している」といった立地が2大要因となった。



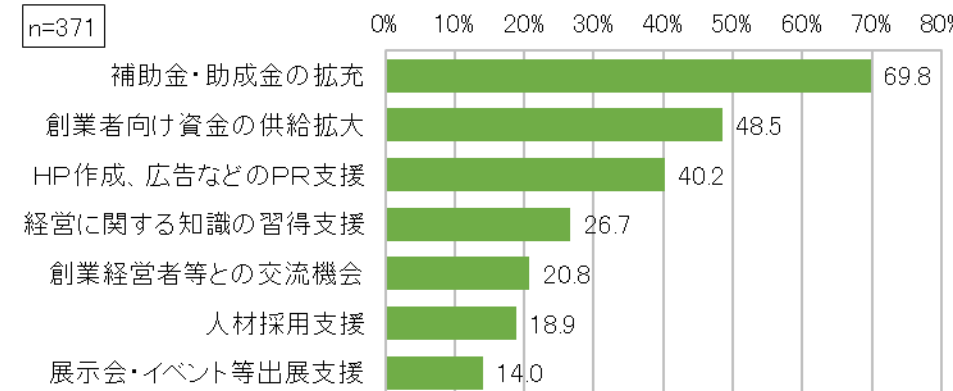
## 3. 新型コロナウイルスによる経営への影響

「経営に影響が出ている」が66.3%と最も多く、「長期化による懸念」も含めると8割を超えている。



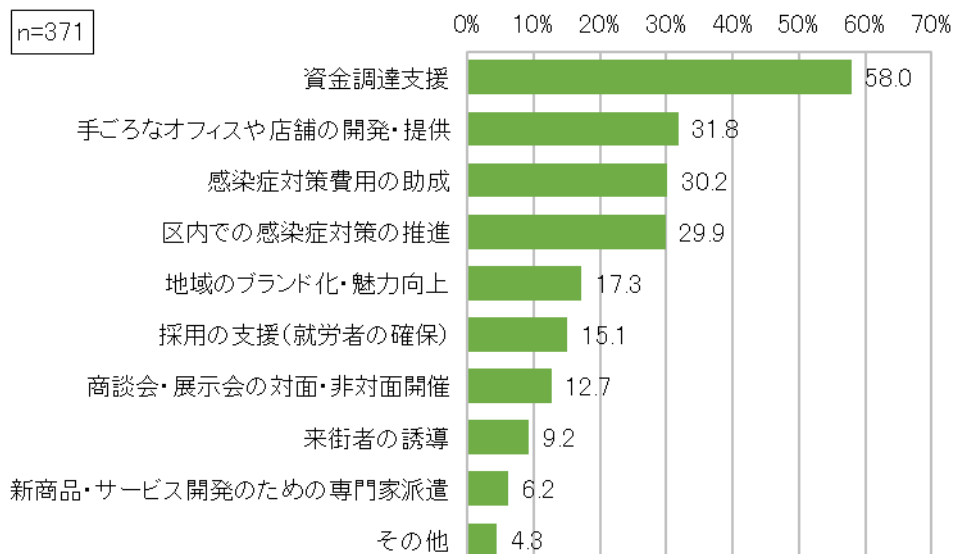
## 2. 創業者が経営を軌道に乗せるために必要な支援

資金調達・販路開拓の支援を求める声が多かった。



## 4. 今後も豊島区で事業を継続するために必要な支援

「資金調達支援」が58.0%と最も高かった。「感染症対策費用の助成」や「区内での感染症対策の推進」も3割となった。



## 5. 創業時や事業の推進にあたり障害となったこと

(自由記述より抜粋)

- 銀行口座開設のためには事務所の開設が必要であったが、家賃は固定費として重荷になっている。
- シェアオフィスに入居しており銀行口座開設が難航した。
- 創業融資が思うように受けられなかった。
- 前年度所得があり、創業融資の対象にならなかった。
- 創業にかかる諸手続きや融資の相談先が見つけれなかった。
- 国・都・区の支援メニューについて情報収集が難しく、うまく生かせなかった。